

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年11月13日
【四半期会計期間】	第100期第2四半期（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）
【会社名】	株式会社サンエー化研
【英訳名】	Sun A.Kaken Company,Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 次夫
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋本町1丁目7番4号
【電話番号】	03(3241)5701
【事務連絡者氏名】	取締役 経理部長兼経営企画部長 藤岡 貞章
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋本町1丁目7番4号
【電話番号】	03(3241)5701
【事務連絡者氏名】	取締役 経理部長兼経営企画部長 藤岡 貞章
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町1丁目4番9号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第100期 第2四半期連結 累計期間	第100期 第2四半期連結 会計期間	第99期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(千円)	18,869,488	9,160,244	37,298,323
経常損益(は損失)(千円)	162,820	241,481	208,648
四半期(当期)純損益(は損失)(千円)	146,459	127,682	377,152
純資産額(千円)	-	16,542,614	16,844,240
総資産額(千円)	-	36,604,721	36,709,300
1株当たり純資産額(円)	-	1,466.73	1,478.68
1株当たり四半期(当期)純損益(は損失)(円)	12.96	11.31	33.33
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	-	44.9	45.6
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	602,726	-	1,591,104
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	416,145	-	2,448,763
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	483,855	-	214,762
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	3,566,946	2,896,510
従業員数(人)	-	709	693

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 3【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数（人）	709	(136)
---------	-----	-------

(注) 従業員数は就業人員（当社グループからグループ外部への出向者を除き、グループ外からの出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（人材会社からの派遣社員を除く、常用パート）は、当第2四半期連結会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

### (2) 提出会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数（人）	594	(112)
---------	-----	-------

(注) 従業員数は就業人員（当社から社外への出向者を除き、社外からの出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（人材会社からの派遣社員を除く、常用パート）は、当第2四半期会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間の生産実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区 分	金額(千円)
軽包装部門	4,664,043
産業資材部門	2,165,614
機能性材料部門	2,528,723
その他	66,210
合計	9,424,593

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 商品仕入実績

当第2四半期連結会計期間の商品仕入実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区 分	金額(千円)
軽包装部門	15,407
産業資材部門	2,134
機能性材料部門	73,156
その他	106,709
合計	197,408

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (3) 受注状況

当第2四半期連結会計期間における受注状況を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区 分	受 注 高(千円)	受 注 残 高(千円)
軽包装部門	4,171,652	2,558,946
産業資材部門	2,123,801	485,742
機能性材料部門	2,526,895	570,584
その他	218,061	93,445
合計	9,040,411	3,708,719

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(4) 販売実績

当第2四半期連結会計期間の販売実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区 分	金額(千円)
製品	
軽包装部門	4,235,827
産業資材部門	2,093,547
機能性材料部門	2,537,518
その他	62,297
小計	8,929,191
商品	
軽包装部門	16,283
産業資材部門	3,241
機能性材料部門	80,693
その他	130,833
小計	231,052
合計	9,160,244

(注) 1. 当第2四半期連結会計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)
プラマテルズ株式会社	1,005,793	11.0

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態及び経営成績の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や為替相場の急激な変動の影響を受け、景気減速感が一層強まってまいりました。

当社グループにおいても、原油価格高騰の影響により原材料価格が上昇しており、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

軽包装部門では中国からの輸入食品に対する不安もあり、消費者の冷凍食品離れが顕著になったことから、食品包装分野で苦戦を強いられました。環境対応製品のエア緩衝材（エアロテクト）の売上高は販路の拡大もあり、引き続き伸長しております。

産業資材部門は市場の成熟化により利益確保が難しい状況でしたが、製品価格への転嫁、生産の効率化等により堅調に推移しております。

機能性材料部門は、主要取引先である液晶パネル部材メーカーの在庫調整など需要の変動に翻弄され、予定販売数量を確保することができませんでした。

この結果、当第2四半期連結会計期間の業績は売上高9,160百万円、経常損失241百万円、四半期純損失127百万円となりました。

なお、各部門別の売上高は下記のとおりです。

部門別	売上高	構成比
軽包装部門	4,252百万円	46.4%
産業資材部門	2,096百万円	22.9%
機能性材料部門	2,618百万円	28.6%
その他	193百万円	2.1%
合計	9,160百万円	100.0%

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、第1四半期連結会計期間末に比べ82百万円減少し3,566百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は447百万円となりました。これは税金等調整前四半期純損失258百万円、仕入債務の減少額679百万円等の減少要因がありましたが、減価償却費469百万円、売上債権の減少額567百万円等の増加要因に相殺されたためであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は90百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出58百万円等によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は439百万円となりました。これは長期借入金の返済による支出323百万円等によるものであります。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (4) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、78百万円であります。

なお、当第2四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	45,000,000
計	45,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成20年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成20年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	11,320,000	11,320,000	ジャスダック 証券取引所	-
計	11,320,000	11,320,000	-	-

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成20年7月1日～ 平成20年9月30日	-	11,320,000	-	2,176,000	-	2,098,559

(5) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
新生紙パルプ商事株式会社	東京都千代田区神田錦町1-8	1,812	16.00
昭和パックス株式会社	東京都新宿区市谷本村町2-12	1,244	10.99
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社	東京都港区浜松町2-11-3	577	5.10
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	350	3.09
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区晴海1-8-12	300	2.65
サンエー化研社員持株会	東京都中央区日本橋本町1-7-4	289	2.56
双日プラネット株式会社	大阪市北区中之島2-2-2	227	2.00
株式会社みずほ銀行	東京都中央区晴海1-8-12	200	1.76
藤井 実	茨城県那珂郡東海村	175	1.54
鈴木 靖子	東京都世田谷区	117	1.03
計	-	5,293	46.76

(注) 1. 「日本マスタートラスト信託銀行株式会社」の所有する株式はすべて信託業務に係るものであります。

なお、それらの内訳は投資信託設定分262千株、昭和パックス株式会社の退職給付信託300千株及び株式会社巴川製紙所の退職給付信託15千株となっております。

2. 「みずほ信託銀行株式会社」の所有する株式は、すべて昭和パックス株式会社の退職給付信託に係るものであります。

3. 上記のほか、自己株式が118千株あります。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成20年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 118,700		
完全議決権株式(その他)	普通株式 11,201,000	112,010	
単元未満株式	普通株式 300		
発行済株式総数	11,320,000		
総株主の議決権		112,010	

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が2,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数20個が含まれております。

【自己株式等】

平成20年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社サンエー化研	東京都中央区 日本橋本町1-7-4	118,700	-	118,700	1.04
計	-	118,700	-	118,700	1.04

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	500	451	435	435	379	360
最低(円)	436	418	410	356	345	310

(注) 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。  
役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
常務取締役	営業統括兼関西支店長	常務取締役	関西支店長	林 喜久雄	平成20年10月1日
取締役	東京営業第2部長兼東京営業第3部長	取締役	東京営業統括兼東京営業第2部長	藤岡 宣隆	平成20年10月1日

## 第5【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7号第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」を早期に適用しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,566,347	2,895,912
受取手形及び売掛金	13,133,285	13,261,406
有価証券	599	597
商品及び製品	2,420,505	2,420,470
仕掛品	2,021,489	1,903,444
原材料及び貯蔵品	851,474	776,660
その他	430,626	531,127
貸倒引当金	10,702	10,616
流動資産合計	22,413,626	21,779,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,114,990	4,307,141
機械装置及び運搬具(純額)	4,419,727	4,703,154
土地	1,768,331	1,768,331
建設仮勘定	77,270	355,458
その他(純額)	105,631	58,568
有形固定資産合計	10,485,951	11,192,653
無形固定資産	105,813	95,989
投資その他の資産		
投資有価証券	2,863,487	2,914,342
長期貸付金	7,607	10,163
その他	728,238	717,152
貸倒引当金	3	4
投資その他の資産合計	3,599,329	3,641,653
固定資産合計	14,191,095	14,930,296
資産合計	36,604,721	36,709,300

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,575,819	8,980,119
短期借入金	4,143,000	4,093,000
未払法人税等	39,670	5,145
賞与引当金	441,491	432,795
役員賞与引当金	5,950	6,200
その他	2,167,378	2,162,130
流動負債合計	15,373,309	15,679,390
固定負債		
社債	270,000	300,000
長期借入金	3,149,150	2,611,250
退職給付引当金	784,065	789,810
役員退職慰労引当金	152,239	195,225
その他	333,341	289,383
固定負債合計	4,688,797	4,185,669
負債合計	20,062,107	19,865,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	11,701,483	11,949,761
自己株式	43,020	4,642
株主資本合計	15,970,302	16,256,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	458,968	471,727
評価・換算差額等合計	458,968	471,727
少数株主持分	113,343	115,553
純資産合計	16,542,614	16,844,240
負債純資産合計	36,604,721	36,709,300

( 2 ) 【四半期連結損益計算書】  
【第 2 四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)
売上高	18,869,488
売上原価	17,570,758
売上総利益	1,298,729
販売費及び一般管理費	1,538,197
営業損失 ( )	239,467
営業外収益	
受取利息	2,693
受取配当金	32,049
屑売却代	54,956
その他	62,707
営業外収益合計	152,407
営業外費用	
支払利息	70,413
その他	5,347
営業外費用合計	75,760
経常損失 ( )	162,820
特別利益	
補助金収入	85,480
特別利益合計	85,480
特別損失	
固定資産除却損	1,150
投資有価証券評価損	98,646
会員権評価損	2,250
特別損失合計	102,046
税金等調整前四半期純損失 ( )	179,387
法人税、住民税及び事業税	6,205
法人税等調整額	37,932
法人税等合計	31,727
少数株主損失 ( )	1,200
四半期純損失 ( )	146,459

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	9,160,244
売上原価	8,660,038
売上総利益	500,206
販売費及び一般管理費	765,306
営業損失( )	265,100
営業外収益	
受取利息	1,292
受取配当金	6,218
屑売却代	28,534
その他	28,595
営業外収益合計	64,641
営業外費用	
支払利息	37,326
その他	3,696
営業外費用合計	41,022
経常損失( )	241,481
特別利益	
補助金収入	85,480
特別利益合計	85,480
特別損失	
固定資産除却損	1,150
投資有価証券評価損	98,646
会員権評価損	2,250
特別損失合計	102,046
税金等調整前四半期純損失( )	258,047
法人税、住民税及び事業税	11,964
法人税等調整額	116,644
法人税等合計	128,608
少数株主損失( )	1,756
四半期純損失( )	127,682

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年9月30日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失( )	179,387
減価償却費	915,772
退職給付引当金の増減額( は減少)	5,745
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	42,985
受取利息及び受取配当金	34,743
支払利息	70,413
投資有価証券評価損益( は益)	98,646
固定資産除却損	1,150
会員権評価損	2,250
売上債権の増減額( は増加)	128,121
たな卸資産の増減額( は増加)	192,894
仕入債務の増減額( は減少)	386,891
未払消費税等の増減額( は減少)	249,366
その他	99,540
小計	523,532
利息及び配当金の受取額	34,732
利息の支払額	69,899
法人税等の還付額	114,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	602,726
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	325,269
無形固定資産の取得による支出	28,804
投資有価証券の取得による支出	65,697
貸付けによる支出	3,990
貸付金の回収による収入	7,246
その他	369
投資活動によるキャッシュ・フロー	416,145
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額( は減少)	50,000
長期借入れによる収入	1,200,000
長期借入金の返済による支出	568,100
社債の償還による支出	46,000
自己株式の取得による支出	38,378
配当金の支払額	101,890
少数株主への配当金の支払額	800
その他	10,976
財務活動によるキャッシュ・フロー	483,855
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	670,436
現金及び現金同等物の期首残高	2,896,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,566,946

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
会計処理基準に関する事項の変更	<p>重要な資産の評価基準及び評価方法の変更 たな卸資産</p> <p>通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。</p> <p>これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ71,839千円減少しております。</p>

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額は、20,903,196千円であります。	有形固定資産の減価償却累計額は、20,027,890千円であります。

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
荷造運送費	504,872千円
賞与引当金繰入額	89,029千円
役員賞与引当金繰入額	5,950千円
退職給付費用	22,286千円
役員退職慰労引当金繰入額	12,639千円

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
荷造運送費	246,458千円
賞与引当金繰入額	43,695千円
役員賞与引当金繰入額	5,950千円
退職給付費用	10,572千円
役員退職慰労引当金繰入額	5,778千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在)	
(千円)	
現金及び預金勘定	3,566,347
有価証券勘定	599
現金及び現金同等物	3,566,946

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

1.発行済株式の種類及び総数

普通株式 11,320,000株

2.自己株式の種類及び株式数

普通株式 118,777株

3.新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4.配当に関する事項

(1)配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年6月26日 定時株主総会	普通株式	101,819	9	平成20年3月31日	平成20年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当社グループの事業は、化成品の製造・販売並びにこれら付随業務の単一事業であります。従いまして開示対象となるセグメントはありませんので記載は省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(有価証券関係)

有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっていないため記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっていないため記載を省略しております。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 1,466.73円	1株当たり純資産額 1,478.68円

2. 1株当たり四半期純損益等

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
1株当たり四半期純損益(は損失) 12.96円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損益(は損失) 11.31円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純損益(は損失)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
四半期純損益(は損失)(千円)	146,459	127,682
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損益(は損失)(千円)	146,459	127,682
期中平均株式数(千株)	11,298	11,283

(重要な後発事象)

自己株式の取得

平成20年11月12日開催の当社取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 取得の理由

資本効率の向上と経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

2. 取得に係る事項

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得する株式の総数 300,000株(上限とする)  
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.7%)
- (3) 株式の取得価額の総額 100,000,000円(上限とする)
- (4) 自己株式取得の日程 平成20年11月14日～平成20年12月30日
- (5) 取得の方法 市場買付

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月7日

株式会社サンエー化研

取締役会 御中

### 監査法人トーマツ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 津田 英嗣 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 田村 剛 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サンエー化研の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サンエー化研及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。